

第2回

大橋川改修事業に係る環境モニタリング協議会

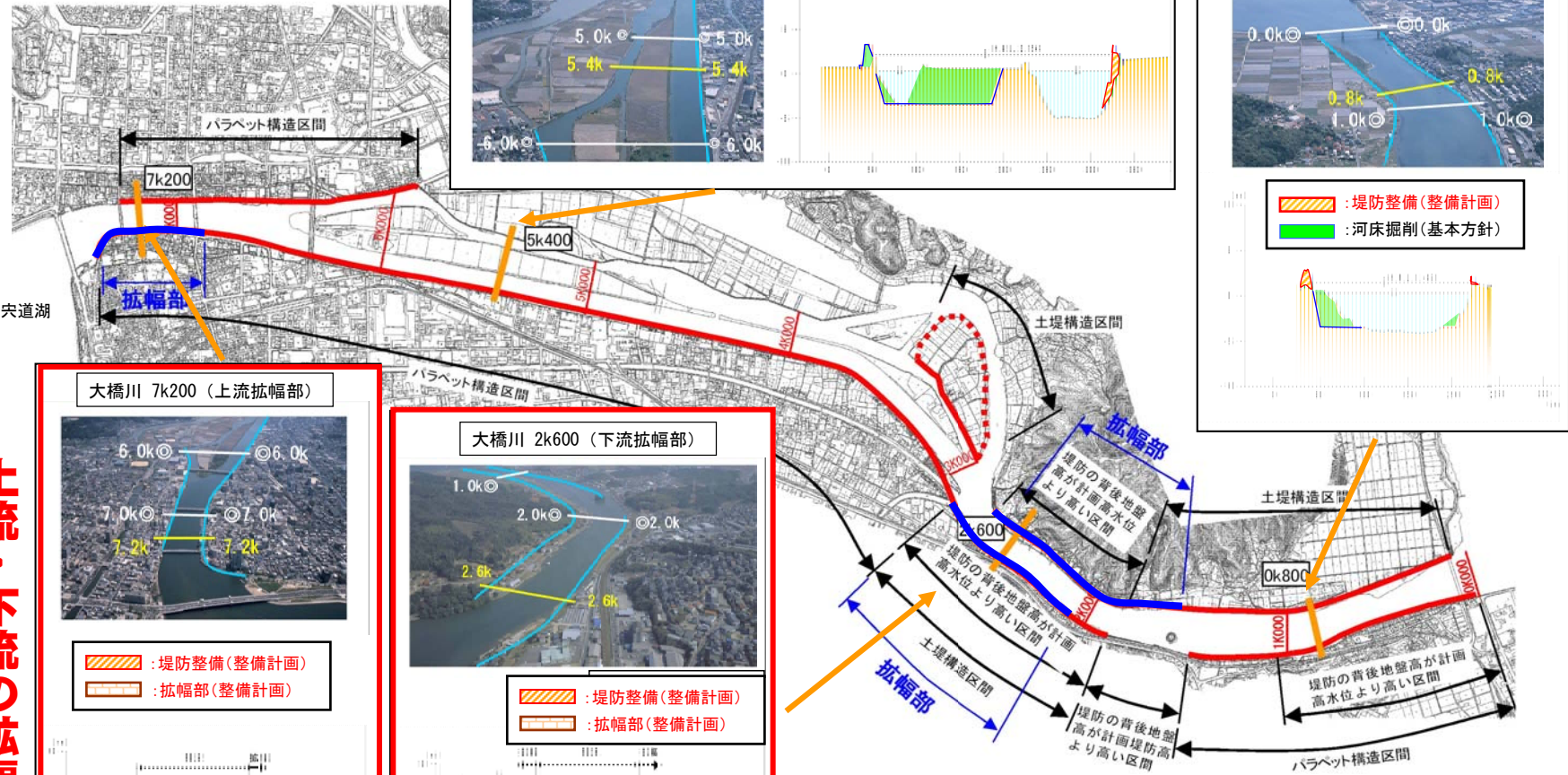
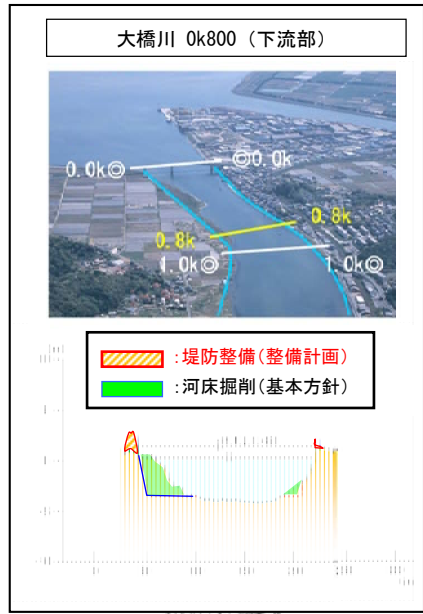
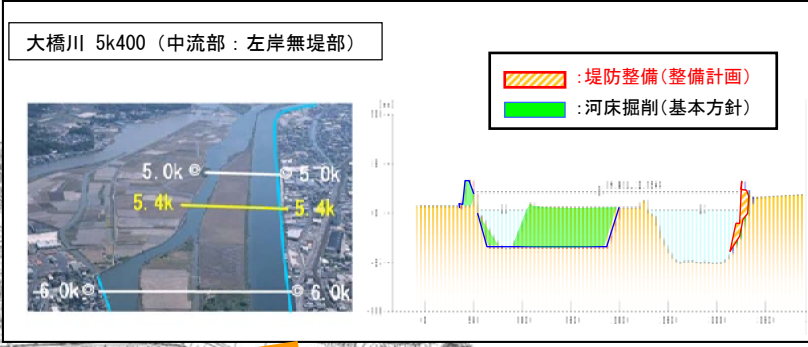
整備計画後における塩分シミュレーション結果

平成22年11月17日

基本方針河道と整備計画河道の違い【大橋川】

- ◆ 整備計画期間の大橋川河川改修は、突道湖を含め全川にわたって水位低減効果が期待できる狭窄部の拡幅、洪水から背後地を守る堤防等の整備を実施します。
- ◆ 整備計画期間で剣先川左岸の築堤及び拡幅部以外の河床掘削は実施しません。

—— 河川整備を実施する区間
⋯⋯ 支川処理の調整を要する区間



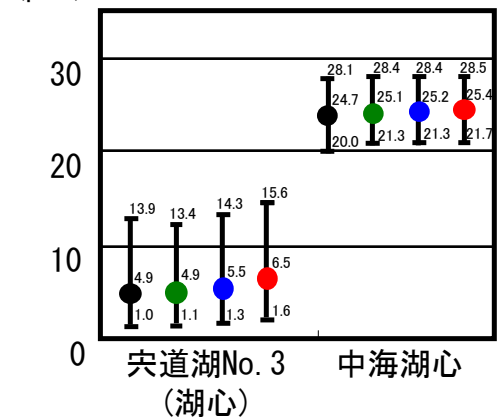
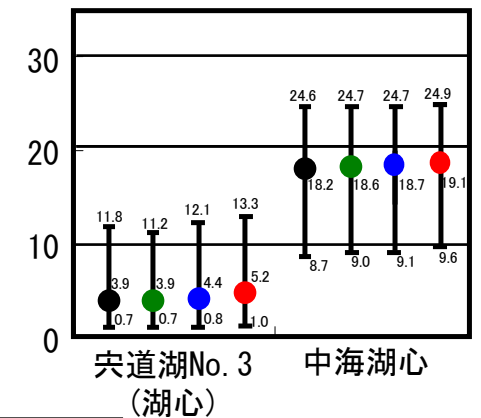
築堤・護岸整備

上流・下流の拡幅

整備計画後における塩分シミュレーション結果

(psu) ■ 上層 (水深1m)

(psu) ■ 下層 (底上1m)



凡例

- : 現況
- : バックグラウンド後
- : 整備計画後
- : 大橋川改修後 (基本方針河道)

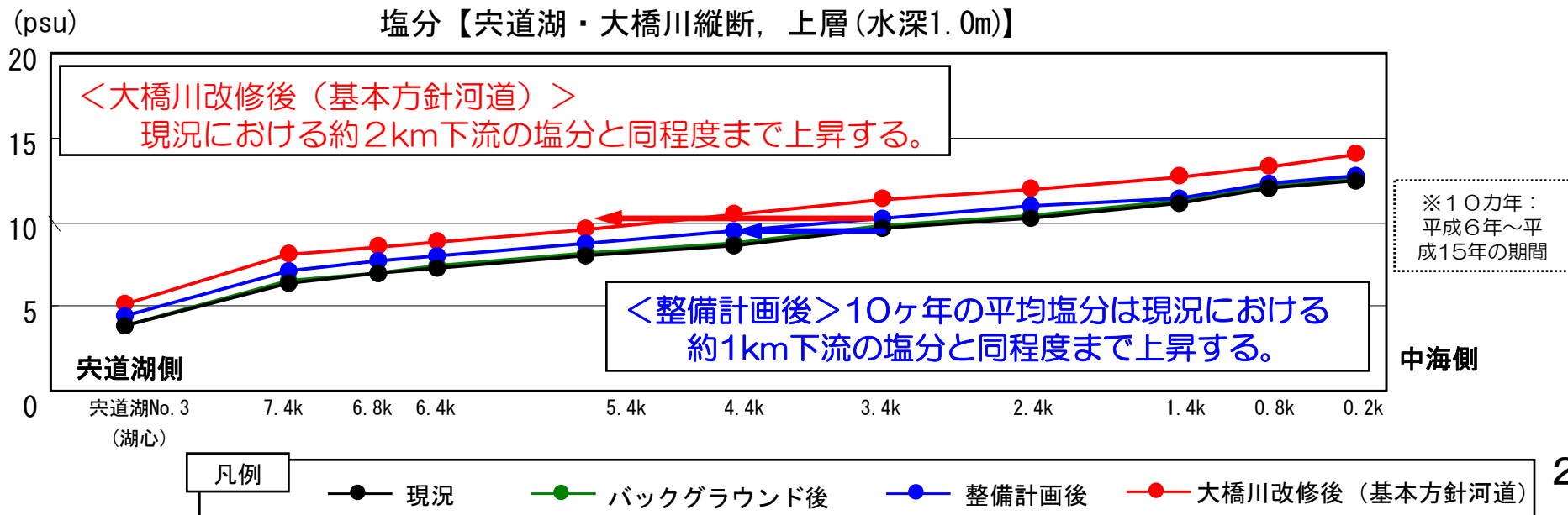
T 最大値 ⊥ 最小値

基本方針の大橋川改修による塩分変化

- 宍道湖湖心(上層): 1.3psu上昇
- 宍道湖湖心(下層): 1.6psu上昇
- 中海湖心(上層): 0.5psu上昇
- 中海湖心(下層): 0.3psu上昇

整備計画の大橋川改修による塩分変化

- 宍道湖湖心(上層): 0.5psu上昇
- 宍道湖湖心(下層): 0.6psu上昇
- 中海湖心(上層): 0.1psu上昇
- 中海湖心(下層): 0.1psu上昇



※バックグラウンド後とは: 尾原ダム、斐伊川放水路、佐陀川計画河道、中浦水門、西部承水路堤防の撤去、森山堤防の開削(60m)が完成・整備されている状態